

東京農工大学同窓会の活動のご案内

皆様のご子息女は、平成 30 年 4 月にわが母校・東京農工大学に入学され、3 年目を迎えたわけですが、新型コロナ感染症蔓延という状況の中で、例年とは異なる大学での学園生活にもかかわらず、鋭意勉学に励んでいらっしゃることと存じます。そのような状況ではありますが、改めて東京農工大学同窓会の活動のご案内とお願いを申し述べさせていただきます。

■ 東京農工大学同窓会の紹介

東京農工大学同窓会は、昭和 37 年（1962）4 月 10 日に、母校の発展をはかることを目的に設立されました。およそ 6 万名余の同窓生は、各分野において優れた技術者・研究者として、さらには、卓越した経営者として確固たる地盤を築いてきており、わが国の産業界に絶大なる貢献をしてきています。ご子息女は、入学と同時に本同窓会の「準会員」として同窓会の一員となられているわけですが、私ども同窓会は、入学時から卒業後まで、会員の皆様に様々な支援をしております。

■ 在学生（準会員）への支援状況

[1] 就職活動支援

東京農工大学同窓会では、在学生（準会員）への学生援助事業として、就職活動の支援に重点をおき、同窓生が就職している企業の合同説明会の開催、就職相談室のキャリア・アドバイザー派遣などの支援をおこなっています。企業に就職している多くの同窓生と在学生の方々との架け橋になり、後輩の皆さんのが将来的活動の一助になれるよう努めています。

[2] 学生援助事業

学会発表、コンクール・コンテスト出場、学園祭、サークル活動をした優秀な学生を対象に、経済的援助と表彰を行っております。

また、本年度は新型コロナウイルス感染症対策の一環として、東京農工大学と連携して「東京農工大学基金」を活用した継続的な修学支援活動（募金活動）を開始して、同会本部から 5,000 千円を寄附させていただきました。

■ その他の事業活動状況

同窓会には卒業学科・専攻をもとにした部会と都道府県単位の支部があります。また、活動の類似した会員や同好の会員からなる同好会の活動も盛んです。このように、卒業後はそれぞれの部会・支部等の活動を通して会員相互の連携・交流をはかっています。これらの活動を通して母校との絆を深めるよう努力しております。

事業活動の詳細につきましては、当会発行の「農工通信」でご紹介しておりますので、ぜひご参照いただきたく存じます。この「農工通信」は、年に 2 回（8 月と 1 月）の発行ですが、入学時に同窓会賛助会費を納入して頂いた保護者の皆様には、在学期間中ご自宅の方にお送りさせていただいております。

同窓会の活動は、会費によって支えられております。また、毎年多くの新入生の保護者の皆様からは、ご入学時にご賛同を賜りまして賛助会費を納入していただき、感謝しております。ご賛同いただいた賛助会員の皆様には、準会員の方が在学期間中に、同窓会誌「農工通信」をお送りさせていただいております。なお、準会員の方が卒業・終了したときには正会員となりますので、賛助会費はご本人の終身会費に自動的に切り替えさせていただきます。

2019年度 同窓会学生援助事業報告

2019年度の援助金額総額は4,657千円でした。その内訳は以下のとおりです。

事項	件数	金額	事項	件数	金額
学会発表<参加・出場>	359名	1,795千円	学園祭	2件	200千円
学会発表<入賞>	49名	245千円	リーダーストレーニング	1件	50千円
コンテスト・コンクール<出場>	3名 20団体	215千円	サークル活動	20件	1,000千円
コンテスト・コンクール<入賞>	3名 13団体	80千円	合同企業説明会等	9件	59千円
学会誌・論文誌発表	0名	0千円	キャリア・アドバイザー支援	2名	120千円
優秀卒業論文	10学科	100千円	卒業・修了証書カバー支給	1,700名	793千円
合計					4,657千円

学生さんの就職活動支援



合同企業説明会等：

毎年3月上旬に農工大生協と共に合同企業説明会（画像は平成30年度）を開催していましたが、2019年度は新型コロナ対策で中止になりました。本年度はその開催方法について検討している状況です。2019年度からは、これとは別に企業に就職しているOB・OGと現役学生との情報交換会を開催して、企業の紹介と経験談を話してもらう機会を作り、その後の就職活動の一助にしてもらう企画を開始しました。

就職相談室：キャリア・アドバイザー（OB）の派遣

就職相談室では、就職活動におけるエントリーシートの書き方や面接の実践対策だけにとどまらず、あらゆる相談に応じています。特に、新型コロナの影響で企業の採用方法が例年と大幅に変わっている中、その情報をいち早く収集して、現役学生の方々に情報発信しております。実り多い人生を迎えることを願っています。



2019年度 学生援助事業の交付を受けた学生さんのコメント

農学府農学専攻2年 野原裕生さん

この度は、学生援助事業の奨励賞をいただき、誠にありがとうございます。私は「第57回水と高分子に関する討論会」において、合成高分子であるポリフッ化ビニリデンが溶液中で棒状構造であることを粘弾性測定の結果発見したことをポスターにて発表し、学生奨励発表優秀賞を受賞しました。

受賞ならびに研究活動に対して同窓会より評価をいただき大変光栄に思います。この成果は、周囲の支えや同窓会の皆様のご支援のおかげだと強く感じております。

これからもご支援に恥じぬよう、より一層研究活動に邁進してまいります。



工学府機械システム工学専攻2年 中澤 誠也さん

この度、同窓会より学生援助事業の奨励賞をいただき、また、農工通信の場をお借りしてコメントをする機会をいただき、深く感謝申し上げます。私は「日本機械学会第97期流体工学部門講演会」にてポスター発表を行い、光栄にも日本機械学会若手優秀講演フェロー賞を受賞しました。本講演では、流体輸送における省エネルギー化を実現するため、物体壁面を微小振動させる進行波制御により円管内乱流の摩擦抵抗低減効果を実験的に明らかにするといった内容で発表を行いました。本賞は、研究室の皆様ならびに同窓会の皆様の厚いご支援により、受賞することができました。今後も、工学分野の発展に貢献できるよう精進して参ります。



最後に、同窓会は同窓生のみならず、準会員である現役学生の皆様の学生生活が有意義なものになればと活動を続けております。このような同窓会の活動ができるのも賛助会員の皆様のご賛同の賜物と思っております。今後とも、同窓会の活動にご理解、ご助力をいただければと考えております。**まだ同窓会への入会（賛助会費の納入）がお済でなく、今回このリーフレットをご覧頂き、入会をご検討いただけた方は、同窓会事務局担当池谷までご連絡ください。電話：042-364-3328 メールアドレス：info@tuat-dousoukai.jpn.org**